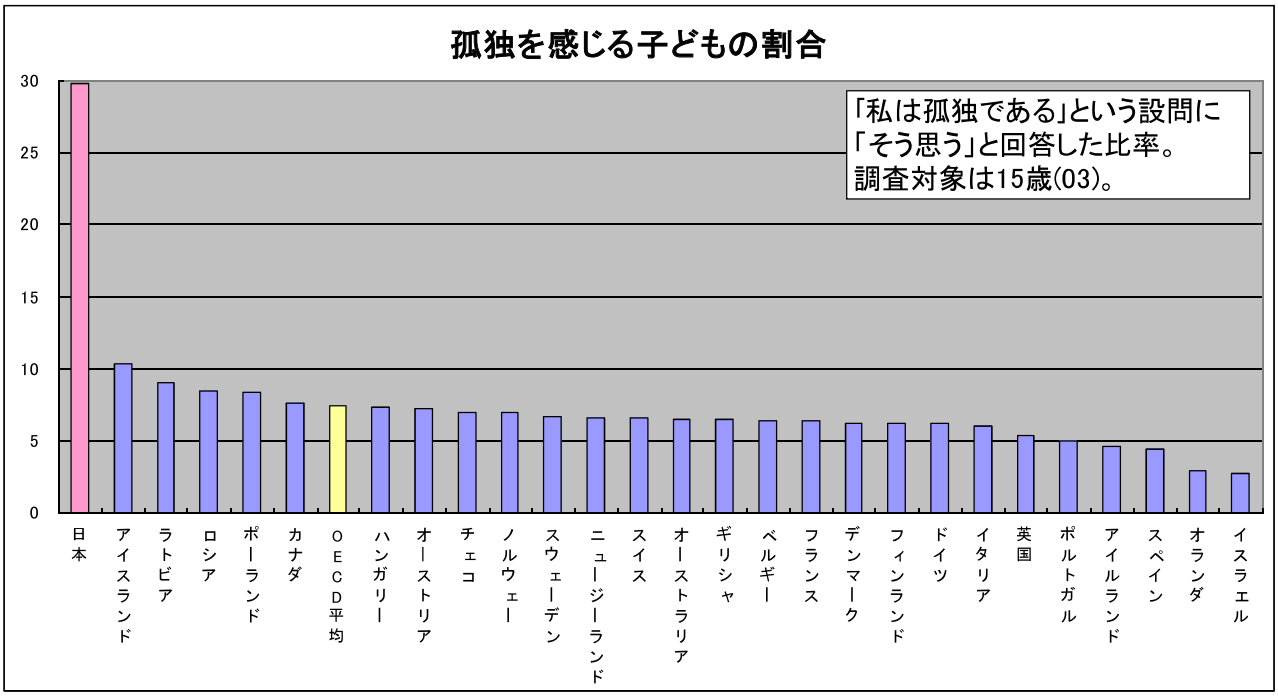
7	孤独を感じる子供の割合(03)	日本は 1 位 29.8% (平均 7.4%)	ユニセフ調査(07)、OECD等 27 国の 15 歳を対象。 上位 3 カ国:日本、アイスランド、ラトビア 下位 3 カ国:イスラエル(2. 7%)、オランダ、スペイン

ユニセフが、『先進国における子供の幸福度』を調査した(本資料　9参照)。
調査結果からは、日本の子供が孤独を感じていることが明らかである。

「孤独を感じる子供の割合」

- 日本は、「自分は孤独だ」との回答が 3 割に達し、2 番目に高いアイスランドの 3 倍も突出している。



国名	比率	国名	比率	国名	比率
日本	29.8	ノルウェー	7.0	ドイツ	6.2
アイスランド	10.3	スウェーデン	6.7	イタリア	6.0
ラトビア	9.0	ニュージーランド	6.6	英国	5.4
ロシア	8.5	スイス	6.6	ポルトガル	5.0
ポーランド	8.4	オーストラリア	6.5	アイルランド	4.6
カナダ	7.6	ギリシャ	6.5	スペイン	4.4
OECD 平均	7.4	ベルギー	6.4	オランダ	2.9
ハンガリー	7.3	フランス	6.4	イスラエル	2.7
オーストリア	7.2	デンマーク	6.2		
チェコ	7.0	フィンランド	6.2		

8 ①	高校生の意欲調査 (07) 「一流大学に進学したい」 「偉くなりたい」 「いらいらしている」 「よく疲れている」	日本青少年研究所、一ツ橋文芸教育振興会、4カ国の高校生対象 ※ 日本の若者は意欲が欠け、未来志向に乏しい 中国 37.8%、韓国 28.5%、米国 24.7%、日本 20.4% 中国 34.4%、韓国 22.9%、米国 22.3%、日本 8.0% 日本 28.0%、米国 18.4%、中国 17.8%、韓国 13.2% 日本 50.0%、米国 38.2%、韓国 37.0%、中国 31.8%
8 ②	中学生・高校生の生活と意識調査(09) 「私は人並みの能力がある」 「自分はダメな人間だと思う」	日本青少年研究所、一ツ橋文芸教育振興会、4カ国の高校生対象 ※ 日本の若者は自分に対する認識が否定的である 高校生 米国 89.0%、中国 85.1%、韓国 69.0%、日本 52.5% 中学生 中国 84.6%、米国 78.9%、韓国 73.7%、日本 53.4% 高校生 日本 65.8%、韓国 45.3%、米国 21.6%、中国 12.7% 中学生 日本 56.0%、韓国 41.7%、米国 14.2%、中国 11.1%

日・米・中・韓4カ国の中高生を対象とした比較調査から、日本の若者の特徴が明らかになった。

日本の若者は「意欲」に欠けており、「偉くなりたくない」といい、「暮らしていける収入があれば、のんびりと暮らしていきたい」という。他方、国など公共機関の幹部になることを回避する状況があり、これに対応するかのように、学校では、クラス委員になり手が少なくなっている。

諸外国の若者と比較してみると、日本の若者は「現在志向」であるのに対して、多くの国の若者は「未来指向」が強い。

また、日本の中高生は、自分の能力に対する信頼や自信に欠けている。自分には人並みの能力がなく、ダメな人間だと考える若者が突出して多い。日本の生徒は自分に自信が持てず、周囲の意見に影響されやすく、自己決定の能力も他国に比べて低い。

調査結果の概要

若いうちにぜひやっておきたいこと

日本:「一生つきあえる友人を得たい」「趣味や楽しいことを思う存分やっておきたい」
「いろんなことを経験したい」

米国:「将来、役に立つ技術や資格を身につけたい」「いろんなことを経験したい」
「一生つきあえる友人を得たい」

中国:「一生つきあえる友人を得たい」「将来、役に立つ技術や資格を身につけたい」
「高い学歴を得たい」

韓国:「一生つきあえる友人を得たい」「お金儲けをしたい」「趣味や楽しいことを思う存分やっておきたい」

生活意識

日本:「暮らしていける収入があればのんびりと暮らしていきたい」

米国:「一生に何回かはデカイことに挑戦してみたい」

中国:「やりたいことにいくら困難があっても挑戦してみたい」

韓国:「大きい組織の中で自分の力を発揮したい」

人生目標

日本:「たくさんの友達をもつ」

米国:「円満な家庭を築く」

中国:「お金持ちになる」

韓国:「自分の趣味や興味をエンジョイする」

偉くなることについて

日本:「責任が重くなる」「自分の時間がなくなる」

米国:「自分の能力をより発揮できる」「周りに尊敬される」

中国:「自分の能力をより発揮できる」「責任が重くなる」

韓国:「周りに尊敬される」「自分の能力をより発揮できる」

将来就きたい職業

日本:「営業・販売・サービス職」

米国:「医師」、「デザイナー」、「スポーツ選手や歌手」

中国:「会社・企業の経営、管理職」、「公務員」、「法律家」

韓国:「小中高校の教師」「会社・企業の経営、管理職」「デザイナー」

心情

「よくいらいらしている」　日本28.0%、米国18.4%、中国17.8%、韓国13.2%

「よく疲れていると思う」　日本50.0%、米国38.2%、中国31.8%、韓国37.0%

自分の特徴

4ヶ国の共通項目:「好きなことに一生懸命に打ち込む」、そのほかに

日本と韓国:「与えられたことを頑張ってする」「誰とでも仲良くできる」

米国と中国:「人の世話をすることが好き」「何にでも疑問や関心をもつ」

インターネットの利用

「ほとんど毎日」:　日本23.0%、米国58.0%、中国8.0%、韓国48.7%

「あまり利用していない」:　日本27.4%、米国6.5%、中国32.9%、韓国5.4%

（出典:日本青少年研究所 HP）

9	子供の幸福度調査①	ユニセフ調査(07)、OECD 等 21 カ国。日本は、データ不足のため、順位なし。 上位 3 カ国:オランダ、スウェーデン、デンマーク 下位 3 カ国:英国、米国、ハンガリー

- 先進国における「子どもの幸福度」を評価。「物質的満足度」、「健康・安全」、「教育満足度」、「家族・友人関係」、「行動様式と危険」、「子どもの主観的満足度」の 6 指標、40 項目を評価。
- OECD 加盟 21 カ国の総合評価並びに各指標の順位は以下のとおり。上位から 3 分の 1 ごとに網掛けを施した。日本は、データ不足のため、総合評価から除外。
- 西欧諸国、特に北欧諸国が上位に集中。英国、米国は、ほとんどの指標で下位3分の1

- 国民一人当たりの GDP と子どもの幸福度には明確な関係性はない。たとえば、チェコは、英米仏より上位。

OECD21 カ国の子どもの幸福度

	国名	総合評価	物質的満足度	健康・安全	教育満足度	家族・友人関係	行動様式と危険	主観的満足度
幸福度上位国	オランダ	4.2	10 位	2 位	6 位	3 位	3 位	1 位
	スウェーデン	5	1 位	1 位	5 位	15 位	1 位	7 位
	デンマーク	7.2	4 位	4 位	8 位	9 位	6 位	12 位
	フィンランド	7.5	3 位	3 位	4 位	17 位	7 位	11 位
	スペイン	8	12 位	6 位	15 位	8 位	5 位	2 位
	スイス	8.3	5 位	9 位	14 位	4 位	12 位	6 位
	ノルウェー	8.7	2 位	8 位	11 位	10 位	13 位	8 位
幸福度中位国	イタリア	10	14 位	5 位	20 位	1 位	10 位	10 位
	アイルランド	10.2	19 位	19 位	7 位	7 位	4 位	5 位
	ベルギー	10.7	7 位	16 位	1 位	5 位	19 位	16 位
	ドイツ	11.2	13 位	11 位	10 位	13 位	11 位	9 位
	カナダ	11.8	6 位	13 位	2 位	18 位	17 位	15 位
	ギリシャ	11.8	15 位	18 位	16 位	11 位	8 位	3 位
	ポーランド	12.3	21 位	15 位	3 位	14 位	2 位	19 位
幸福度低位国	チェコ	12.5	11 位	10 位	9 位	19 位	9 位	17 位
	フランス	13	9 位	7 位	18 位	12 位	14 位	18 位
	ポルトガル	13.7	16 位	14 位	21 位	2 位	15 位	14 位
	オーストリア	13.8	8 位	20 位	19 位	16 位	16 位	4 位
	ハンガリー	14.5	20 位	17 位	13 位	6 位	18 位	13 位
	米国	18	17 位	21 位	12 位	20 位	20 位	−
	英国	18.2	18 位	12 位	17 位	21 位	21 位	20 位

10	子供の幸福度調査②	日本は 14 か国中 10 位	MTV ネットワークス調査(06)、 14 か国の 8～34 歳の子供・若者を対象。 上位 3 カ国:インド、スウェーデン、米国 下位 3 カ国:ブラジル、メキシコ、南アフリカ

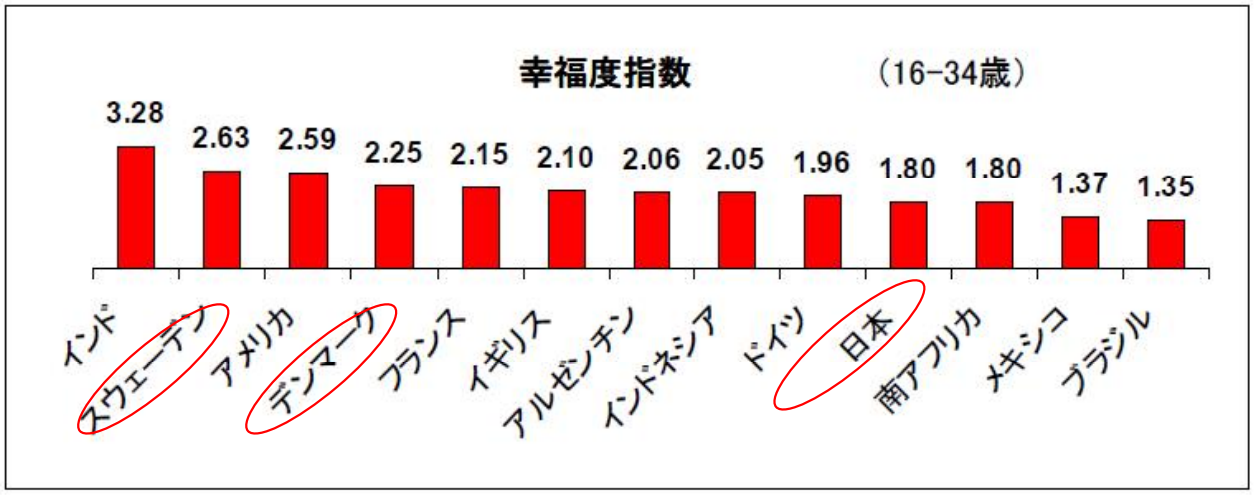
音楽向けネットワークテレビで知られるMTV ネットワークスは、世界14 ヶ国、計5,200 名の8 歳から34 歳の子供・若者を対象に、「幸せ」に関するインタビュー調査を行った。

（調査対象国:アルゼンチン、ブラジル、中国、デンマーク、フランス、ドイツ、インド、インドネシア、日本、メキシコ、南アフリカ、スウェーデン、英国、米国）

2つの世界が存在している。
「物質的に豊かだが、将来について悲観的な若者」が住む先進諸国、
その一方で、
「大きな難題に直面しているが、楽観的で希望に満ちた若者」が住む発展途上国である。
（MTV ジャパン プレスリリースより）

MTVネットワークスの「幸福度指数」によると、若者が最も大きな幸福感を感じている国の1 位はインドで、続いてスウェーデン、アメリカが3 位。日本は14ヵ国中10位と低迷。

「幸福度指数」は、世界の異なる地域の16 歳から34 歳までの若者の幸福感を測る指数であり、若者の自身に対する認識や社会の安全に対する意識、および未来に対する考え方などの意識調査に基づいて算出したもの。

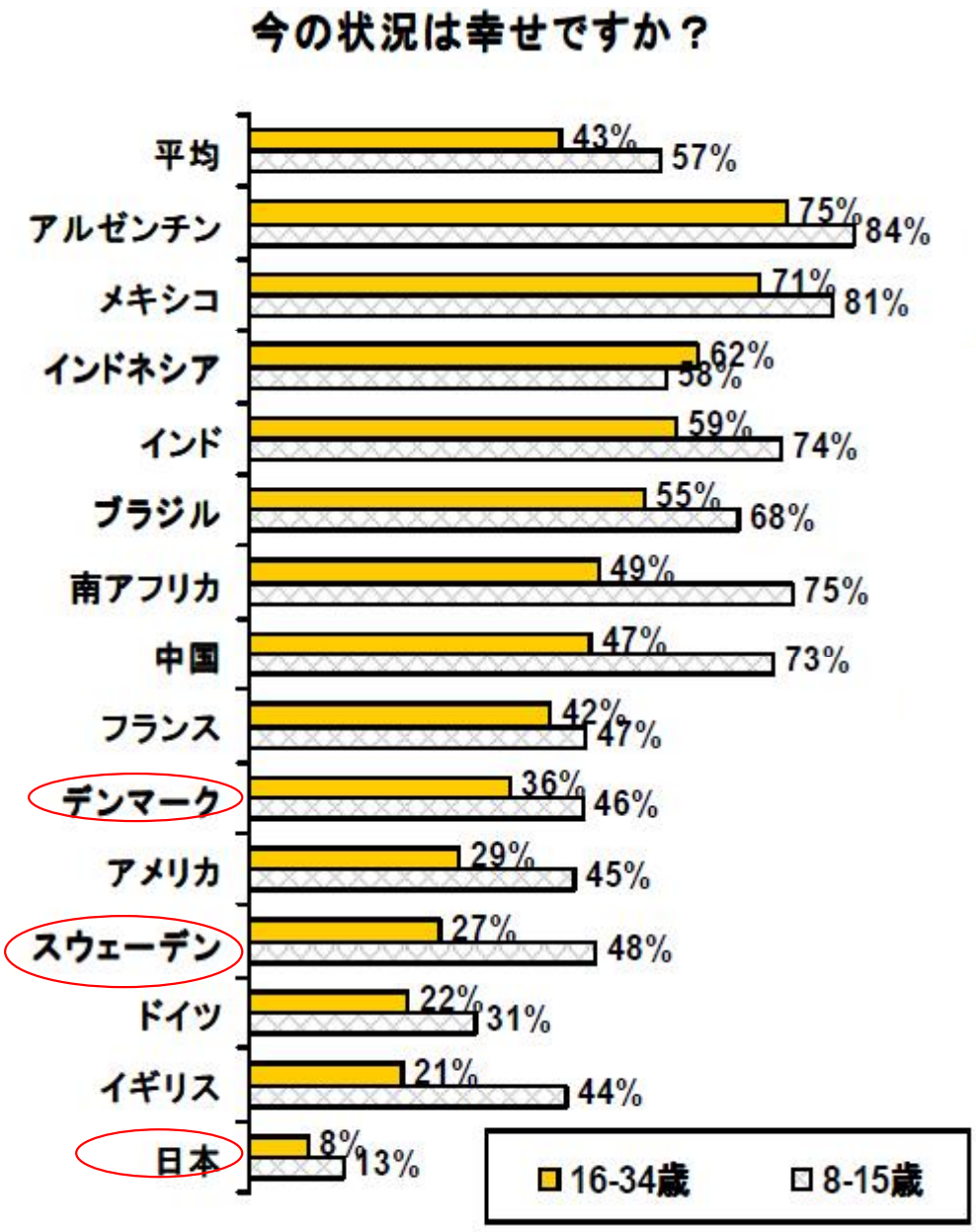


日本の若者の幸せは、調査国中最下位

「今の状況は幸せですか？」との設問に対し、8～15 歳の子供は 57%が幸せと回答しているが、16～34 歳の若者は 43%に低下している。この傾向は、各国に共通。

しかし、発展途上国の子供たちは、先進国の 2 倍以上、幸せを感じている。

さらに、日本は、他の先進国の半分以下しか幸せを感じていない。



【主な調査結果】

1） 将来について

- ○ 発展途上国の子供は、「将来が楽しくなる」と期待。中国　83%、南アフリカ　69%、メキシコ　68%。一方、米国　51%、フランス　42%、ドイツ　30%。
- ○ 先進国では逆に、子供たちは両親より所得が低くなるだろうと予測。両親より所得が多くなると考えている割合は、インド　79%、中国　78%に対し、日本　17%、ドイツ　27%、フランス　32%。

2） 幸せについて　前頁グラフ参照

- ○ 「現状に満足している」割合は、若者の平均が43%、子供の平均が57%。日本は、いずれも最下位。

3） ストレスについて

- ○ 各国の若者たちは、一様に、成功に対するプレッシャーを感じている。子供でも、半数以上が、将来、仕事を得ることについて不安を感じている。日本の若者は、各国平均よりややストレスを感じている。
- ○ 若者の65%が、音楽を聞くことでストレスを解消。次いで、テレビを見ること（48%）。

4） テロと安全

- ○ 若者にとって、「恐怖を感じること」とは、両親の死、がん、エイズ、強盗など。
- ○ 「個人の安全」は、発展途上国の若者にとってより大きな問題となっており、ブラジル、メキシコ、インドネシアでは、恐怖を感じてことの第1位。
- ○ 日本の若者の22%が、「安全ではない」と回答。これは、南アフリカと同レベル。ただし、より多くニュースに接する若者のほうが、「安全ではない」と回答する傾向がある。

5） 愛国心について

- ○ 発展途上国の若者は、より愛国心が強い。
- ○ インドの若者の91%が自分の国に誇り。ドイツは最低の33%、次いで日本の35%。米国は63%。

6） 学校といじめについて

- ○ 12 ヶ国の子供たちは、「よい成績をとること」を最優先にすべきと3分の2以上が考えている。他方、スウェーデンでは、37%と最低。
- ○ いじめは各国に見られるが、先進国でより問題視。いじめられた経験のある子供は、アルゼンチンの72%が最高。米国、英国は56%、デンマーク、フランス、南アフリカは49%。日本は43%で平均。

7） 家族について

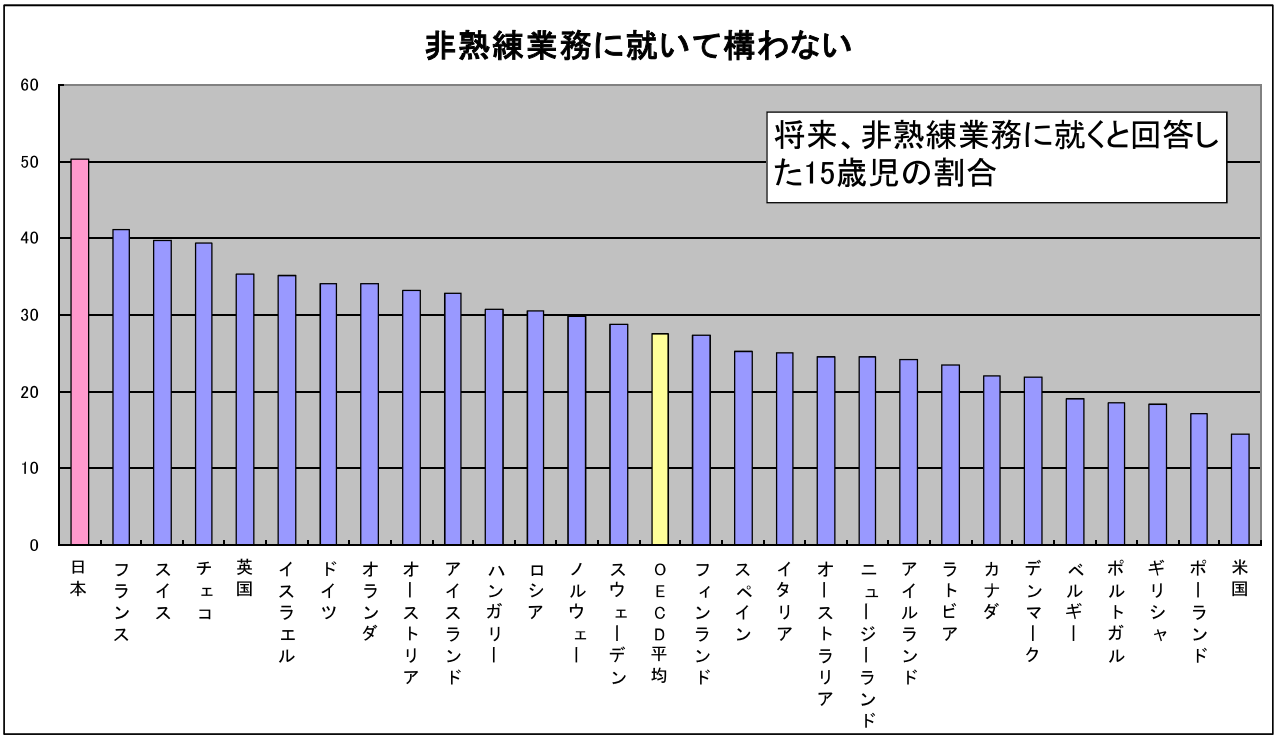
- ○ 発展途上国の若者は、「家族が助けになっている」と認識。インド　75%、ブラジル　74%に対し、ドイツ37%、英国34%。日本は最下位の22%
- ○ 日本は、家族との関わりや期待度に関して極端に低い結果で、「両親と友人のようになりたい」若者は14%、13 位。「両親と共に時間を過ごしたい」若者は2%と最下位。

（出典：MTVジャパン　プレスリリース　「「幸せ」に関する世界調査結果」）

11	将来は非熟練業務に就ければよいと思う子供の割合(00)	日本は 1 位 50.3% （平均 27.5%）	ユニセフ調査(07)、OECD等 27 国の 15 歳を対象。 上位 3 カ国：日本、フランス、スイス 下位 3 カ国：米国（14.4%）、ポーランド、ギリシャ

ユニセフが、『先進国における子供の幸福度』を調査した（本資料　9参照）。

- 日本では、「非熟練業務で構わない」との回答が半数を超えている。



国名	比率	国名	比率	国名	比率
日本	50.3	ハンガリー	30.7	アイルランド	24.2
フランス	41.2	ロシア	30.5	ラトビア	23.5
スイス	39.7	ノルウェー	29.8	カナダ	22.0
チェコ	39.3	スウェーデン	28.7	デンマーク	21.9
英国	35.3	OECD 平均	27.5	ベルギー	19.1
イスラエル	35.2	フィンランド	27.3	ポルトガル	18.5
ドイツ	34.1	スペイン	25.3	ギリシャ	18.3
オランダ	34.0	イタリア	25.1	ポーランド	17.1
オーストリア	33.1	オーストラリア	24.6	米国	14.4
アイスランド	32.9	ニュージーランド	24.5		